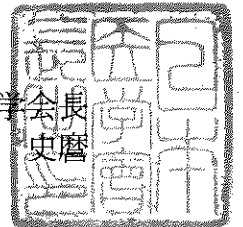


医学会発 第 53 号
平成 26 年 11 月 21 日

日本産科婦人科学会
理事長 殿

日本医学会 会長
高久 史磨



日頃より学会業務推進についてはご協力を賜りありがとうございます。

さて、群馬大学病院における保険適用外での腹腔鏡手術死亡事故について、
先般 11 月 17 日付にて日本内視鏡学会、日本肝胆膵外科学会、日本消化器外科
学会、日本外科学会から注意喚起に関する文書が出されました。

この「4 学会会員への注意喚起」を参照して貴学会におかれましても会員に
周知をお願いいたします。

平成26年11月17日

一般社団法人 日本内視鏡外科学会 理事長 北野正剛
一般社団法人 日本肝胆膵外科学会 理事長 宮崎 勝
一般社団法人 日本消化器外科学会 理事長 森 正樹
一般社団法人 日本外科学会 理事長 國土典宏

4 学会会員への注意喚起

先般、保険適応外の高難度肝臓手術（部分切除と外側区域切除を除く）を腹腔鏡手術で行い死亡する症例が続いたとのマスコミ報道がなされました。手術と死亡原因の関係等については調査委員会による調査が行われていると聞いております。

保険適応外等の新規外科治療を実施するに際しては、患者保護の観点から、施設内倫理審査委員会での承認と、予想される不利益に関する十分な説明と同意を患者から得る等、法令に則り基本的手続きを遵守するよう、学会会員の皆様には厳重に注意喚起を致します。